

# QAW Ver.3.4 正誤表

2007年12月5日 クオリティ株式会社

マニュアルの内容に誤り、追記事項があります。下記、正誤対象表をご覧ください。

## ■ 導入・メンテナンス編

ページ	見出し	誤		正
146	5. iAMTを利用するための設定	<b>17</b> 「DHCP Enabled」にチェックを入れます。(推奨)	→	<b>17</b> 「DHCP Enabled」にチェックを入れます。(必須)
146	5. iAMTを利用するための設定	<b>18</b> 「DHCP Enabled」のチェックを外した場合は、「IP Address」、「Subnet Mask」、「Gateway Address」、「Preferred DNS Address」、「Alternate DNS Address」の値をそれぞれ設定します。	→	削除
146	5. iAMTを利用するための設定	<p><b>▼ヒント</b></p> <p>QNDでiAMT対応クライアントを管理するためには、マザーボードで設定されているIPアドレスと、Windowsで取得されるIPアドレスが一致している必要があります。両者が一致しない場合は、QNDによるインベントリ参照や、電源コントロールは行えません。</p>	→	<p><b>▼注意</b></p> <p>QAWで、iAMT機能によるインベントリ参照や、電源コントロールを行う場合は、マザーボードのIPアドレスとWindowsのIPアドレスをDHCPにする必要があります。</p>